

# 大腸CT検査当日までの準備について

検査説明は、同封の「大腸CT検査について」をご確認ください。



2日前から食事の調整や薬剤の服用を行います。

脱水予防のため、水分はしっかり摂りましょう！

## 検査2日前

### お食事について

通常通り摂取してください。ただし、便秘気味の方は食事調整を始めます。  
裏面に記載している「好ましい食べ物」を参考にしてください。

### 下剤の服用について

寝る前に下剤を服用します。**【1回2錠】** ※1度に3錠以上の服用はできません。

下痢気味の方は服用する必要はありません。

## 検査前日

### お食事について

検査食をお召し上がりください。  
検査食の摂取が困難な場合は、裏面に記載している「好ましい食べ物」を参考にしてください。

### 造影剤について

夕食後30分以内によく振ってから服用してください。服用後はコップ1杯以上の水を摂取してください。  
※検査精度に関わる薬剤です。必ず服用してください。

### 下剤の服用について

寝る前に必ず下剤を服用します。**【1回2錠】** ※1度に3錠以上の服用はできません。

下痢気味の方も必ず服用してください。

## 検査当日

10時間以上の絶食が必要です。水または白湯は摂取しても構いません。  
(お茶、コーヒー、その他糖分やカロリーのある物は不可)



### 前処置

大腸洗浄剤を飲用します。  
検査可能となるまで排便を繰り返します。



### 検査開始

検査精度を高めるため、1時間以上あけて検査を開始します。検査開始は午後0時以降です。前処置を完了された方から順番にご案内します。



### 検査終了

### 【注意事項】

- ※ 検査の特性上、通常の間ドックよりも終了時間が遅くなります。
- ※ 検査の終了時間に関するご要望は受けつけておりません。

# 食事調整について

食事調整期間では以下を参考にお召し上がりください。  
※一部注意が必要です。

## 消化しやすい好ましい食べ物



白米、おかゆ



白身魚(タイ、ヒラメ、カレイ、タラ)  
はんぺん、ちくわ、かまぼこ



食パン、フランスパン、  
ロールパン



スープ(具なし)、ポタージュ



素うどん、そうめん  
※ネギ、薬味などは不可



ゼリー(具なし)、クラッカー、アメ  
キャラメル、カステラ、シャーベット



鶏肉(皮なし)、レバー



ゆで卵、バナナ、豆腐



## 控えた方がよい食べ物



野菜、果物類全般



脂肪の多い魚類  
(サンマ、サバ、ウナギ など)



穀類(雑穀、麦、スーパーフード、ごまなど)



甲殻類、貝類、イカ、タコ など



バーガー類、菓子パン



ラーメン、そば、スパゲティ  
やきそば、インスタント麺



揚げ物



海藻(わかめ、昆布、のり など)



豆類全般(納豆、枝豆、あんこなど)



キノコ類全般、こんにやく



脂肪の多い肉類  
(牛肉、豚肉、加工肉など)



乳製品(チーズ、バター、ヨーグルト、  
マヨネーズ、牛乳 など)

※健康食品の「クロレラ」も飲まないようにしましょう。

食物繊維の多い物や脂肪を多く含む物は消化されにくいいため、大腸内に残りやすくなります。大腸に食べかすや便が残ると「洗剤を多く飲むことになる」、「大腸内をしっかりと観察できない」などのデメリットが生じます。検査の2日前から摂取を控えましょう。

